



TOKYO
SHIMBASHI
ROTARY CLUB
JAPAN
2016/2017



国際ロータリー2750地区
東京新橋ロータリークラブ

A City Alive with Green and Water
街に緑と水を

WEEKLY REPORT



年次標語「みんなで繋ごう、奉仕の和」

1441号 2017/5/23

本日の卓話

鞍掛 三津雄 会員
「私のザルツブルグ音楽祭」

～～前回の例会～～

学校法人 慈恵大学

理事長 栗原 敏 氏

「慈恵医大の源流と高木兼寛」

(ご紹介者: 阪口耀子 会員)



東京慈恵会医科大学(略称:慈恵医大)の前身は、医師を育成するために、1881年(明治14年)5月1日、高木兼寛によって開設された成医会講習所である。高木兼寛は宮崎県高岡町(旧穆佐村)の出身で、幼少のころから勉学に熱心で、鹿児島藩の開成学校に入学して医学を学んだ。開成学校では、スコットランド出身の医師 William Willis が医学を教授し、医療を実践していた。高木は Willis の医術に感銘を受け、Willis のように患者を良く診ることができる医師になりたいと考えた。Willis の勧めで海軍に入り、英国の St. Thomas 病院医学校(現在の King's College 大学医学部)に留学して、1880年に帰国した。高木は、医師は勉学に励み、姿勢を糾して医風を改善することが求められていると考え、京橋区鍵屋町(現在の銀座4丁目)にあった東京医学会社の2階を間借りして、成医会講習所を開設した。

また、臨床医学の修練には病院が必要と考え、有志共立東京病院を開院することを考えたが、候補地をすぐに入手できなかったため、芝増上寺の子院、天光院で診療を始めた。これが東京慈恵会医科大学附属病院の始まりである。成医会講習所は東京医学会社の閉鎖によって、天光院に引っ越した。その後、天光院に隣接して、軍医養成のために海軍医務局学舎が創設され、高木兼寛が医務局学舎長に任命された。それを機に、成医会講習所も医務局学舎に移ったので、成医会講習所の生徒と海軍軍医が同じ場所で学んでいた時期があった。その後、成医会講習所と有志共立東京病院は、現在地に移った。

多くの医師養成機関が閉鎖される中、成医会講習所は、成医学校、東京慈恵医院医学校、東京慈恵医院医学専門学校、東京慈恵会医院医学専門学校、東京慈恵会医科大学となり今日に続いている。また、有志共立東京病院は東京慈恵医院、東京慈恵会医院と改称され、高木家が寄贈した東京病院とともに、昭和37年、東京慈恵会医科大学附属病院(通称、慈恵大学病院)となって今日に至っている。

高木は看護婦の育成にも着手し、1885年(明治18年)、看護婦教育所を開設した。今日に続く日本で最初の看護婦養成所である。高木は“医師と看護婦は車の両輪のように協力して治療にあたれ”という教えを残しており、英国医学の考えを実践した。

また、明治時代、結核と並んで国民病といわれていた脚気の原因が、食事にあることを突き止め、海軍の兵食を蛋白質の多い食事に改善して、海軍から脚気を駆逐した。その30年ほど後に、ビタミンB1が発見され、高木はビタミンの父と呼ばれており、海外で高い評価を得ている。南極には高木の業績を顕彰して、高木岬と命名されている岬がある。

このように、医師と看護婦の育成、脚気の撲滅に尽くした高木兼寛と慈恵医大の歴史について講演する。



第 1488 回例会報告

■ 5月16日例会プログラム

1. 点鐘
2. ローターリーソング「我等の生業」、本日の歌「鉄道唱歌～東海道編～22番」
3. 会長報告 4. 委員会報告
5. 卓話 6. 点鐘

■ 出席報告

5月16日出席者 36名 ゲスト1名 出席率 63%
 5月9日出席者 38名 メーキャップ5名 計 43名
 会員数 58名 出席対象者 57名 修正出席率 75%

■ ビジター(敬称略)

天野 聖造(ゲスト)

ニコニコボックス

.....

柴 孝也 本日の卓話は、阪口会員の紹介により慈恵医大『栗原敏(サトシ)理事長』です。ご清聴下さい。

金澤 洋 ニコニコしてニコニコをしましょう!

猪山 敏郎 誕生日の花、ありがとうございます。

次回例会の予定

次回 5月30日(火)の卓話は、岸野順治会員ご紹介の(株)メオテック・ラボ代表 松田 靖 氏です。
 演題は「最近の地球温暖化について」です。

本日の歌「鉄道唱歌 ～東海道編～ 23番」

はる はな ふじえだ
 春 さく花 の 藤 枝 も
 し ま だ お お い が わ
 す ぎ て 島 田 の 大 井 川
 ひ と か た
 む か し は 人 を 肩 に の せ
 は な し ゆ め
 わ た り し 話 も 夢 の あ と

ふれあいの場

○会長報告(長尾会長)

本日の報告事項は1件であります。先日5/10に本年度最後の千代田グループ協議会が開催されました。概要として、4/13に開催された地区役員会の報告があり、千代田Gから大槻ガバナー宛に提出している提言2件の結果について報告がありました。まず米山記念奨学制度の見直しに関する提言については、みなとRCからの提案で、今日の日本に適した奨学金制度に転換を図る必要がある、というもので、日本人も対象とする、一部の国への留学生過多を是正する、奨学金使途への費用対効果を検証するといった内容でしたが、大槻ガバナーから千代田Gとよく話し合いをするよう指示を受け、地区から米山記念奨学委員会萩原委員長が出席して説明したものの、意見が噛み合わず時間切れとなりました。次の貧困の連鎖対策研究チームの設置については、芝RCの提案で、地区は直ちに対応しないとの報告があり、協議の結果当面千代田Gに設置して研究することに決定しました。他にはIMを今後も開催するため赤坂RCが幹事になって各クラブにIM委員会を設置することが了承され、レインボーRC大川会長から本年度でクラブを解散し新橋RCに11名が移籍する旨報告があり終了しました。

○幹事報告(上田幹事)

本日皆さまのBOXにロータリー手帳をお配りしましたが、希望者のみへお渡ししております。もし、ご不要の方がいらっしゃいましたら、事務局にお戻しください。

○富岡親睦委員長

来週26日は観劇会になります。20名の方に参加頂きます。例会終了後にチケットお渡しします。チケット代と懇親会の会費合わせて20,000円のご用意のある方は、お支払下さい。なお、前日25日夕方のチケットもごさいますので、行ける方おられましたらお分けできます。

○松井社会奉仕委員長

当クラブで支援しておりますハピリスジャパンのこども料理教室が6/3に開催されます。時間は11時～13時半で、場所は村木会員のご厚意で銀座にあります東京ガスのスタジオになります。場所は東京ガスの意向で来られる方のみにお知らせします。ご都合つく方いらっしゃいましたら、桜井さんから場所をお伝えしますのでお申し出ください。



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F
 TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802

会報委員会 委員長 高橋秀一郎 副委員長 伊賀大祐 委員 富岡洋一 中井隆三 福本正勝 関 隆利